

住みやすく、安心できるまちづくり。

駅のバリアフリー化整備を行います。

JR加古川駅の高架化、JR東加古川駅の橋上化に伴い、次のような駅のバリアフリー整備を行います。

- ◎まちの南北をつなぐ歩行者通路の設置
- ◎エレベーター、エスカレーターの設置
- ◎階段への2段手摺の設置
- ◎多機能トイレの設置
 - ・車いす利用者が利用しやすい広さの確保
 - ・乳幼児用おむつ交換シートの設置
 - ・オストメイト対応（人工肛門や人工膀胱保持者が利用できる洗浄用の流し台を設置）
- ◎誰にでも分かりやすい案内・誘導サインや点字板の設置
- ◎視覚障害者誘導用ブロックの設置
- ◎ホームの案内放送の改善

安心して乗り継ぎのできる駅前広場をめざします。

JR加古川駅・JR東加古川駅の周辺の駅前広場等、駅北広場の新規整備と駅南広場の大規模改修を行い、誰もが安全で安心して乗り継ぎのできる駅前広場をめざします。

- ◎バスターミナルの整備
- ◎一般車用乗降場の整備
- ◎障害者用駐停車帯（障害者用乗降地）の設置
- ◎誰にでも分かりやすい案内・誘導サインや点字板の設置
- ◎視覚障害者誘導用ブロックの設置
- ◎多機能トイレの新設



市民にやさしい、乗り降りしやすいバスを導入します。

車いす利用者や高齢者が乗り降りしやすいよう、乗降時の段差の少ないノンステップバスやワンステップバスを積極的に導入します。



放置自転車対策に取り組みます。

- ◎歩道や駅前広場等で通行の妨げとなる放置自転車の撤去を継続的にを行います。
- ◎以下の場所に駐輪場を設置します。
 - JR加古川駅の周辺……ヤマトヤシキ南側
 - JR加古川駅付近高架下
 - JR東加古川駅の周辺……駅北広場周辺



「心のバリアフリー」の取り組みを継続していきます。

- ◎商業者と連携して、商品・看板のはみ出しを行わないようにします。
- ◎バリアフリーマップの作成など、バリアフリー情報の収集・提供を行います。
- ◎市民への啓発活動や勉強会など、「心のバリアフリー」を醸成するための取り組みを行います。
- ◎基本構想策定後も、事業の進捗状況についての情報提供を行うなどフォローアップを行います。

さらに、志高く、まち全体のバリアフリー化を目指していきます。

- ◎平成14年7月に改正されたハートビル法や兵庫県福祉のまちづくり条例との連携により、建物のバリアフリー化を促進させます。
- ◎JR加古川駅、JR東加古川駅以外の鉄道駅や周辺のまちづくりについても、この基本構想の考え方をもとに、バリアフリー化の検討を行っていきます。



駅南広場整備イメージ図



駅北広場整備イメージ図



加古川河川敷バリアフリー坂路



加古川河川敷